

杉並区長 田中 良 様

平成26年1月31日

永福 和泉 地域からの
永福南小学校の再利用に関する要望

永福町夢プロジェクト協議会

永福南小学校の再利用に関する具体的な要望

平成26年1月

- 主文 -

杉並区から施設再編整備計画素案にて提示のあった「特別養護老人ホームとしての校舎利用」と併用の形で、早期に永福南小学校を利用させていただくことを要望します。すなわち、永福南小学校跡地の一部を、地域に開放された施設としていただき、特養施設の利用者と地域住民が上手く交流していける場所作りを望みます。

具体的には、地域でのリサーチから挙げた3つの活動を中心に事業展開していくことを計画します。(次頁参照)

- 1) 音楽・スポーツ活動
- 2) 子育て・教育に関する活動
- 3) 商店街を含めた、まち全体の活性化活動

再利用したい教室として、図工室・家庭科室・図書室・音楽室を考えております。また、飲食可能なスペースの確保を望みます。校庭や体育館を、必要に応じたイベントのために、一時的あるいは一部の利用を要望します。

ここで育った知見、活動が認知症予防や次世代育成支援活動等に役立つことが期待されます。

要望に至る背景と経緯

永福町夢プロジェクト協議会では、平成23年6月の杉並区基本構想意見書で永福和泉地域を「アートで彩られた支え合いまちづくりにする」と表明し、地元の方々との懇談を重ねてきました。

当協議会は引き続き、地域活性化活動を行う場として、どのような目的を果たす施設が必要なのか等の住民アンケートを実施。それをもとに、平成25年8月28日付の「永福和泉地域からの要望」を作成し、杉並区長宛て(杉並区政策経営部宛て)に提出。

その後、当協議会での討議並びに杉並区政策経営部との打ち合わせを経て、特別養護老人ホームと共存し、協働を計画していくことになりました。



左記を実現するためには、特別養護老人ホーム用の施設との共存が前提となり、各々の利用者のメリットを最大限に活用しなければなりません。そのためにも、各事業の相互理解を深める必要があり、各事業の代表者等からなる運営協議会を設置し、運営をより良く行うことを検討します。

活動理念

子ども達がかつて学んだ小学校という場所で、近隣の住民や商店主をはじめ、様々な人びとがこれからの社会を改めて学び、自己を表現し合う。そういった場に、永福南小学校をしていきたい。

この小学校の近くには特別支援学校の永福学園があり、障害のある生徒が学外活動の場所としても利用していた。その児童や青年を含め、関係する大人、そしてシニアの入り混じった社会構成を実際に経験し、相互理解する場にもしていきたい。

また、高齢化社会に備えて、介護の不要な健康年齢と平均寿命の差を縮めるために健康的かつ知的な活動を促進する。今までの老人ホームのイメージを払拭できるような複合施設を目指す。

将来的に、永福和泉地域の住民や商店・企業・NPOが現存のいくつかの教室をベースに文化発信活動を継続できるよう、永福町夢プロジェクト協議会がサポートします。



©永福町夢プロジェクト協議会

永福南小学校の再利用に関する具体的な活動例・イメージ

平成26年1月

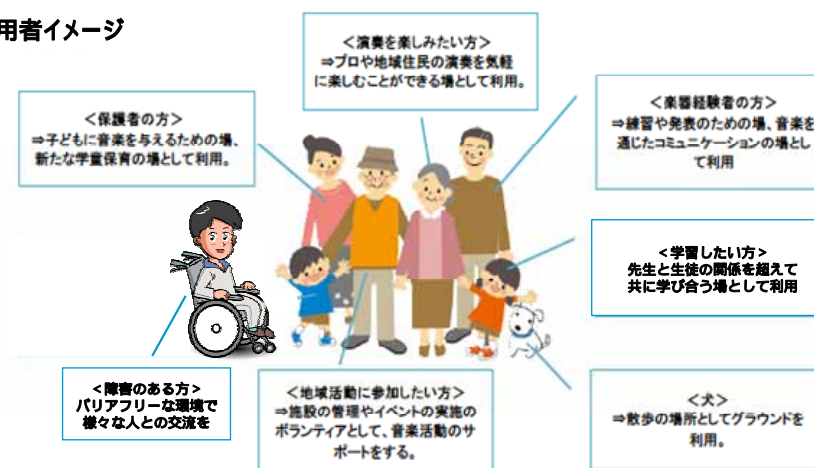
- 1) 地域夢ネットHP (SNS 併用) 管理運営
 - ・ネット環境の中にいる住民から会員を増やしていく
 - ・特養施設に関わりのある部会運営
- 2) 図工室・・・商店街活動の一翼を担う

テーマ: 商店街を含めたまち全体の活性化

図工室を活用した杉並区内商店街のイベント看板・ポスター・工作物を請け負う

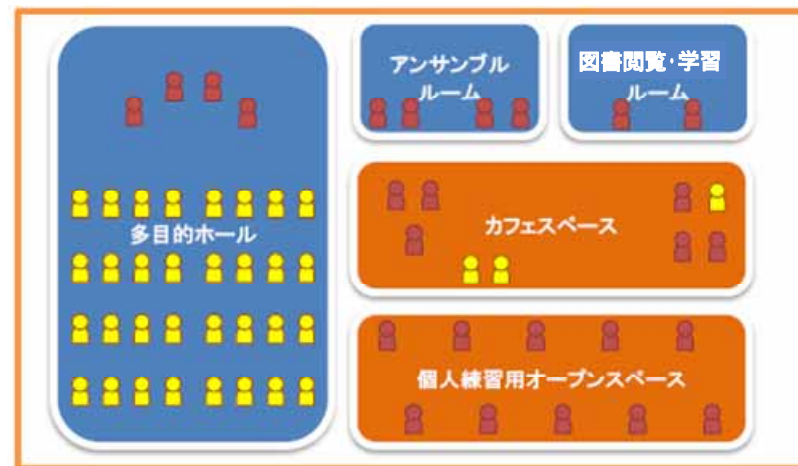
 - ・商店街で一番苦手な宣伝・工作物の制作を行う
 - ・園芸スクールIN永福・・・大場造園
 - ・花や果物の植栽指導、植木鉢・花桶づくり教室
 - ・愛犬家の散歩道・・・犬猫用店舗の整備・新設のプロモート
犬猫用雑貨店等
 - ・レンタルサイクル(自転車)で永福・近隣周辺をめぐる
- 3) 家庭科室・・・調理機能を活用した地域交流事業
 - ・永福町南北商店街野交流先である安曇野市、甲州市、郡上市等の地方物産を使った郷土料理を学ぶ
 - ・都会風の味付けにアレンジした郷土料理と対比することにより交流が更に深まる
 - ・商店街の市(いち)での販売に寄与
地元のパパ・ママ・子ども・商店街・地方の寄合を実現
 - ・地域シェフを活用しての調理教室
- 4) 図書室・・・入居者・シニア、子ども、ママたちのバリアフリーな交流等
 - ・認知症予防講座(理科・社会科の教科書は入居者にとって有用・音読・群読・紙芝居口演等)
 - ・シニアと子どもが読みっこする
 - ・地域のみんなの展示会(コレクション・絵手紙・書堂等)、ワークショップの場として活用(シニア/若者のしゃべり場等)
- 5) 音楽室・・・永福ジャズバンドをつくろう! ケンタッキー管野さん、洗足学園、ヤマハなど
 - ・音楽甲子園(高校生・オリジナル)出演を目指す
 - ・阿佐ヶ谷ジャズフェス(ジャズ・ポピュラー)で演奏しよう
- 6) 体育館と運動場について・・・子どもからシニアまでが集う場所に
 - ・地域のお祭り、交流イベントの会場、防災拠点としての機能も

利用者イメージ



施設のコミュニティ的利用イメージ

今までの教室の形式にこだわらない活用を!



不特定多数の方が気軽に利用できる場所として、開放的な空間を想定。
大学のクラブハウスのような自由に個人練習ができるオープンスペースと、交流の場となるようなカフェスペースを整備。

永福町夢プロジェクト協議会では、地域の声を生かしつつ、少しでも早く永福南小学校の有効活用を推進していきたいと願っています。